

(2) 図書館整備費

市町村名	施設名	構造	面積	工事費	国庫補助額	県費補助額
			m ²	千円	千円	千円
須賀川市	須賀川市図書館	鉄筋2階	1059.5	56,300	15,000	6,000

5. 公民館を除くおもな社会教育施設

(1) 博物館

- 県立 美術博物館
- 市立 須賀川市立博物館
- 私立 野口英世記念館
- 〃 勿来美術館

(2) 図書館

- 県立 福島県立図書館
- 〃 同上分館 郡山分館
- 〃 〃 白河分館
- 〃 〃 田島分館
- 〃 〃 会津若松分館
- 〃 〃 いわき分館
- 〃 〃 相馬分館
- 公立 郡山市立図書館
- 須賀川市立図書館
- 白河市立図書館
- 会津若松市立図書館
- 喜多方市立図書館
- いわき市立平図書館
- 〃 内郷図書館
- 〃 磐城図書館
- 〃 常磐図書館
- 〃 勿来図書館
- 古殿町立図書館
- 私立 郡山精神病院クローバー子ども図書館

(3) 青年の家

- 県立 積慶寮（類似施設）
- 公立 福島市青少年の家
- 〃 相馬市青年の家
- 〃 二本松市都市青年の家

(4) 少年の家

- 県立 福島県少年自然の家
- 公立 会津若松市少年の家
- 〃 いわき市立水石山少年の家

(5) 児童文化施設

- 公立 福島市児童文化センター
- 〃 郡山市児童文化会館

6. 公民館職員研修会

(1) 目的

公民館の地域社会における役割を明確に理解させ、社会教育の原理および公民館事業展開上に必要な基礎的知識技能を習得させる。

(2) 期日、会場、参加者数

- ① 期日、昭和47年5月23日～26日
- ② 会場、国立磐梯青年の家、積慶寮
- ③ 参加数、公民館職員77名

(3) 講師、助言者

- ① 講師
会津若松市公民館長 渡部 宏
県教育庁社会教育課長 渡辺政三
- ② 助言者
県教育庁社会教育課員、同教育事務所社教主事

(4) 研究内容

- ① 研究主題
公民館の役割と公民館事業の企画と展開
- ② 講義
ア、公民館事業の企画と運営について
イ、本県社会教育の課題について
ウ、公民館における広報活動のありかた
- ③ 研究協議
ア、社会教育と公民館職員の任務
イ、社会教育推進上の諸問題
ウ、公民館主事のありかた
- ④ 研究発表、演習、情報交換

(5) 効果

経年数2年未満の職員を対象に実施した研修会であったが、参加者全員意欲的であり、分館活動上の諸問題について活発な討議がなされ、公民館職員としての自覚と誇りを持ち、今後の活動に大きな期待をもっている。

7. 公民館長研修会

(1) 目的

現今、社会教育の課題と公民館の役割を明確におさえるとともに、公民館の管理、運営に必要な専門的知識および能力をつちかう。

(2) 期日、会場、参加者

- ① 期日 昭和47年6月1日～2日
- ② 会場 福島市飯坂町婦人会館
- ③ 参加者 107名

(3) 講師、助言者

- ① 講師
岩手大学教育学部助教授 石川 桂司
国立磐梯青年の家所長 浅川 淑彦
県教育庁社会教育課主幹 松本 久
- ② 助言者
県教育庁社会教育課員

(4) 研修内容

- ① 講演
ア、社会教育によける放送利用について
イ、青少年たちのもめているもの
ウ、本県における社会教育上行政の諸問題について
- ② フィルム、ホーラム